

2024年12月13日

報道関係者各位

株式会社アイネット

社会課題解決を志すスタートアップ企業を対象とするベンチャー投資ファンドへの出資
について

株式会社アイネット（東証プライム：コード番号 9600、本社：神奈川県横浜市、代表取締役：佐伯友道、以下「アイネット」）は、このたび、GOLDEN EGG Ventures 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：徳谷 智史）が設立したベンチャー投資ファンド「GOLDEN EGG 1号投資事業有限責任組合（以下、「本ファンド」）（※）」へLP（Limited Partner）として参画しましたのでお知らせいたします。

（※）ファンド詳細：<https://goldenegg-ventures.com/ventures.com/>

当社は更なる成長と発展を遂げるために、他社との連携、協業、共創の強化を進めています。その一環として、2024年2月よりスタートアップ企業との連携を強化し、共に発展していくことを目的とした「スタートアップ企業との連携プロジェクト（※）」を開始しました。

本ファンドは、“社会課題解決を志すスタートアップの成長を通じて、スタートアップ共創のエコシステムを創り出すこと”をミッションとし、領域問わず、社会課題解決や人・組織の可能性創出・加速を志すスタートアップ企業を対象に投資をしています。

当社は本ファンドへの参画を通じて、以下の効果を期待するとともに、アイネットグループとしてより良いサービスの提供、更なる事業拡大の発展を目指してまいります。

- ・将来的に、当社との協業、もしくは顧客となり得るスタートアップ企業との関係構築
- ・定期開催されているコミュニティやイベントを通じて、当社として新たなビジネス創出を検討

（※）当社ホームページ：<https://www.inet.co.jp/startup.html>

ニュースリリース：<https://www.inet.co.jp/news/2024/startup-project-0206.html>

<ファンド概要>

名称	GOLDEN EGG 1号投資事業有限責任組合
設立日	2023年7月1日
目的	社会課題解決を志すスタートアップの成長を通じて、人・組織・社会のターニングポイント、スタートアップ共創のエコシステムを創り出すこと
投資対象	30～40社程度を予定 原則国内（国内80～100%、海外0～20%）
規模	40～50億円
運用期間	10年（GPの裁量で2年延長可）

株式会社アイネット代表取締役兼社長執行役員の佐伯友道は、次のように述べています。

「このたび、GOLDEN EGG 1 号投資事業有限責任組合に参画することで、今年 2 月より推進しておりますスタートアップ企業との連携をさらに加速させてまいります。今回の出資を通じて、多くのスタートアップ企業と連携を深め、新しい技術や多様なサービスを市場に提供することができると確信しております。今後もスタートアップ企業の成長を支援しつつ、当社も成長し続けるために全力を尽くしてまいります。」

＜アイネットの概要＞

会 社 名： 株式会社アイネット
所 在 地： 横浜市西区みなとみらい五丁目 1 番 2 号
横浜シンフォステージ ウェストタワー13 階
事 業： 情報処理サービス、システム開発サービス、システム機器販売
公式サイト： <https://www.inet.co.jp/>

＜お問い合わせ先＞

経営戦略・IR 部（円城寺、福井、橋口）
TEL：045-682-0806
E-mail：infomc@inet.co.jp